

冬の国体堂々入賞！ ～関口留依さん (緑町) ～



(中央) 関口さん

2月21日から25日まで行われた、やまがた樹氷国体ジャイアントスラローム成年女子A (18歳～24歳) 種目において、関口留依さん (緑町) が見事6位入賞を果たしました。

ジャイアントスラローム (大回転) は斜面上にたてられた旗の間を時速40kmから50kmを超える速度で、いかに早く滑り降りられるかを競う過酷な競技です。その中で結果を残した関口さん。今後のさらなる活躍を期待しています。

まちかど
フォトアルバム
NANPORO Machikado Photo Album

南幌消防団S-KYT研修を行いました ～消防南幌支署～

南幌消防団では、南幌町農村環境改善センターにおいてS-KYT (消防団危険予知訓練) 研修を行い、災害活動時の事故防止対策について学びました。

参加した消防団員は、消防団員等公務災害補償等共済基金のS-KYT指導員3名から、主な公務災害事例を交えながら事故防止対策の「指差し呼称」、災害現場に潜む危険要因の捉え方、健康チェックなどの指導を受け、消防団員として災害活動における安全管理の重要性などを再認識しました。



テニス全国大会出場！悔しさを胸に… ～佐藤千真君 (南幌小6年) ～

北九州市で開催されたニュージェネレーションテニス・ジュニアスカウトキャラバン全国大会に、日本プロテニス協会推薦で佐藤千真君が全国大会に出場。大会直前に体調をくずしてしまい思うような結果にはなりませんでしたが、全国の強豪相手に貴重な経験をすることができました。

この大会は勝ち負けで競うのではなく、テニスの技術や体力をプロの厳しい目で採点され、優秀な選手は世界や国内遠征に参加できるというものです。「全国の選手は技術も体力も上でした。この悔しさを胸に、次も全国大会に出場できるよう頑張りたいです。」と今後の抱負を語ってくれました。



平成26年 2月25日 (火)

高校生が除雪ボランティア ～南幌高校1・2年生～

南幌高校の生徒50名と教員6名が、柳陽団地内の高齢者用住宅（4棟20戸）で除雪ボランティア活動を行いました。この取り組みも8年目となりますが、当日は晴天に恵まれ、ベランダに屋根まで届くほど高く積もった雪を生徒たちは一生懸命、汗をかきながらも笑顔で除雪作業を行い、入居者から「日差しが入り、明るくなりました」などの感謝の言葉をいただきました。

南幌高校ではボランティア活動に積極的に取り組んでおり、この他にも社会福祉協議会が実施するボランティアフェスタの運営スタッフとして協力いただくなど、たくさんの生徒が地域を支えています。



活発な意見が出されました ～第10区地域の福祉を語ろう会～

第10区地域の福祉を語ろう会を、晩翠集落センターで2回にわたり開催しました。（1回目：27名、2回目：21名）

4～5グループに分かれ、10区の良いところや課題などの意見を出していただき、特に「行政区の交流」「一人暮らしの見守り」「老人会の活性化」についての話題を深めていきました。

参加者は10区住民の他に社会福祉協議会や10区地域担当職員、保健福祉課職員も同じテーブルを囲み、時には真剣に、時には笑声も出るくらい終始なごやかな雰囲気でした。



平成26年 2月25日・3月7日

個性溢れる芸能に魅了されました ～芸能発表会～

改善センター多目的ホールにて南幌町文化協会主催による芸能発表会が開催されました。今年で40回目を迎え、週末支援事業の「子ども和楽器教室」を含む11団体が出演し、民謡、舞踊、フラダンス、カラオケ、詩吟、大正琴の演奏により日頃の練習成果を披露しました。最後は郷土芸能である南幌音頭により幕がおろされました。



平成26年 3月2日 (日)

南幌小学校でバイキング給食が行われました ～南幌小学校6年生～

南幌小学校の6年生を対象にバイキング給食が行われました。

山田栄養教諭からのバイキングのルールやマナーなど、食に関する指導を受けた後、カレーピラフや焼きそばなど約20種類のメニューから、それぞれが栄養のバランスを自分で考えて皿に盛りつけ、みんなで揃って楽しく食べました。



平成25年度あそびの達人教室が終わりました！ ～あそびの達人教室～

102名が登録している平成25年度あそびの達人教室が、南幌小学校会場で閉講式を迎えました。今年度は30回で2,000人を超える小学生が参加。皆勤の石垣悟さん・金澤飛成乃さん・瀬川夏生さん・向井世音さんを拍手でお祝いし、最後は6年間あそびの達人教室に参加してくれた中林文さんを真ん中に全員で写真を撮りました。



リーダーとして大きく成長 ～冬のリーダーキャンプ2014～

子ども会育成連絡協議会(岩井恒信会長)主催のリーダー養成事業「冬のリーダーキャンプ」が栗山町の雨煙別小学校コココーラ環境ハウスで実施されました。参加者は地域のリーダーを担う小学校1年生から中学校3年生までの20名。自然体験プログラムのイグルー作りでは、青年団体協議会(平尾和昭会長)の協力のもと、試行錯誤しながらもグループみんなで力を合わせ完成させました。2日目には木笛作りに挑戦。普段使うことのないのこぎりやナイフを使って自分だけのオリジナルの笛を作りました。

1年間を通じたリーダー養成事業のしめくりになる「冬のリーダーキャンプ」。2日間の活動の中に1年間の成長の跡をたくさん見ることができました。



平成26年 3月11日 (火)

「絵本パワーいっぱい！工作絵本ライブ」を実施しました ～すくすく広場～

スポーツセンター会議室において、岡田好弘さんの「工作絵本ライブ“あたらしいみかんのかわのむきかた”」の実演とセミナーを開催しました。この催しは北海道子ども会育成連合会との協力により実現しました。

参加者大人32名と子ども30名は、みかんの皮が次々と「さる」「おにぎり」「かに」「えび」「うま」「へび」などに切り抜かれていくようすに興味津々でした。



思い出を胸に、未来へと ～南幌小・中学校卒業式～

平成26年 3月12日・18日



南幌小学校
卒業生 57名

南幌中学校
卒業生 88名

